

2022年9月26日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社SHARE様が SDGs(医療応援)私募債(保証協会保証付私募債)を発行

株式会社SHARE様(本社:札幌市、社長:佐伯 輝明氏、資本金:3千万円)は、2022年9月27日に第1回無担保社債(株式会社北洋銀行・北海道信用保証協会共同保証付)「SDGs(医療応援)私募債」3千万円を発行します。年限は7年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は2011年設立のフィットネスクラブ及びリハビリデイサービスの運営業者です。短時間で効率的にエクササイズできる20分フィットネスクラブ「スマートスタジオ」や、自立支援を目的とした運動指導を行うデイサービス「スマートライフ reha」など、健康に関わる幅広い施設を展開しています。

今後も「札幌から世界へウェルネスカルチャーを発信する」という経営ビジョンのもと、一人でも多くのお客様の健康をサポートすることを方針とする企業です。

今般発生した新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、最前線で尽力されている医療関係者の方々に感謝の気持ちを示したいとの事から、本件私募債の趣旨に賛同し、社債発行に至りました。

「SDGs(医療応援)私募債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額を「エールを北の医療へ!」*を通して、新型コロナウイルス感染拡大防止の最前線でご尽力されている道内医療従事者に寄付します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、社会貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることができます。

「SDGs(医療応援)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(医療応援)私募債(保証協会保証型)」は物的担保の代わりに信用保証協会と取扱金融機関の共同保証を受けることで、無担保で社債発行が可能になるものです。

*「エールを北の医療へ!」:道内医療従事者に対する寄付金を募集する北海道の取組み。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。